

## 「学会誌」に関するアンケートについて

近年、学術集会の一般演題数および本学会誌への論文投稿数が増加しており、それに伴い、紙媒体として会員の先生方に送付させていただいております「学会誌」の増重量化という問題も生じてまいりました。さらに、インターネットの普及に伴い、多くの他の分野では、紙媒体を主体とした情報提供からホームページ上でのデジタルデータでの情報提供へと移行がなされているのも現状です。

そこで、日本周産期・新生児医学会の刊行・編集委員会では、その情報を利用される会員の先生方の利便性を考慮して、今後どのような情報提供が望ましいのかを検討するため、下記のアンケートを実施いたしましたので、その結果をお知らせいたします。

(アンケート実施内訳)

- ・ 調査期間 2011年6月7日～およそ1カ月間
- ・ 調査対象 776名(会員6,800名の11.4%。送付800名中宛先不明24名)  
⇒20歳～70歳以上の年代別(6段階)ごとに無作為に約11%ずつ
- ・ 回答数 382名(49.2%)

以下、アンケート結果(参考資料1, 2)の概略および刊行・編集委員会での検討事項を記載いたします。

### 1) プログラム号(6月号)

- ・ 完全電子化の希望は18%と少なかった(一部電子化への希望は多かった)。
- ・ 今号のレイアウト変更によるスリム化については86%の賛成意見があった。

### 2) 通常号(4月、8月、12月号)

- ・ スリム化の希望は54%と多かったが、完全電子化の意見は少なかった。
- ・ 議事録、決算表、評議員名簿、定款、二次抄録(講演などの要旨)について、電子化をしてもよいとの意見が10%を超えてあった。

以上を受けて、

- ・ プログラム号は来年度以降も今号のスリム化に対応したレイアウトを継続し、さらに用紙を薄いものに変更し、スリム化を図ることとした。
- ・ 一部電子化の希望が多かったことを考慮し、今後、電子化も検討することとした。その際には、検索機能があるテキスト形式のPDF化を行うことも検討することとした。

日本周産期・新生児医学会  
学会誌 アンケート調査

調査期間 2011年6月7日～7月6日  
 調査対象 776名(会員 6800名の11.4%) (送付800名中 宛先不明24名)  
 回答数 382名(49.1%)

調査対象者内訳

・6段階の年代別に実施(各11%台)

	会員数	調査数	回答数
～30歳	431名	50名	→ 15名(28.0%)
30～39歳	2590名	292名	→ 130名(43.5%)
40～49歳	1715名	197名	→ 110名(55.8%)
50～59歳	1254名	144名	→ 79名(54.9%)
60～69歳	555名	63名	→ 34名(54.0%)
70歳～	255名	30名	→ 14名(46.7%)
合計	6800名	776名	→ 382名(49.2%)

回答の内訳 (注)パーセントは、各設問別に、回答を得た総数を100とし、算出した数値(%)。  
 各合計数が異なるのは、無記入のある場合があることによる。

①主な専門領域

a. 産科	178	d. 臨床研修医	4
b. 新生児科	116	e. その他	64
c. 小児外科	20		

②日本周産期・新生児医学会専門医の有無

a. 専門医である	48 (13%)	b. 専門医でない	332 (87%)
-----------	----------	-----------	-----------

③所属

a. 開業	43 (12%)	e. 大学院生	9 (2%)
b. 診療所勤務	17 (5%)	f. 臨床研修医	2 (1%)
c. 病院(大学を除く)勤務	188 (51%)	g. その他	14 (4%)
d. 大学病院勤務	97 (26%)		

④年齢(上記参照)

⑤性別

a. 男性	277 (73%)	b. 女性	104 (27%)
-------	-----------	-------	-----------

⑦学術集会への参加

a. ほぼ毎年参加する	129 (34%)	c. あまり参加しない	99 (26%)
b. 2～3年に1回参加する	120 (32%)	d. まったく参加しない	31 (8%)

⑧周産期・新生児学会雑誌の内容について

a. 充実させるべきだ	208名		
1) 原著論文	129	1)～4)複数回答あり	
2) 症例報告	85		
3) 総説	119		
4) その他	11		
b. 現状のままでよい	151名		

## 2号(6月発行)プログラム号について

(↓:高%順に記載)

3 プログラム号のスリム化についてお聞きします。

- ⑨ 厚さについて、どう思いますか。(総記入数:376票)
- |                                |       |        |     |
|--------------------------------|-------|--------|-----|
| c. 上記bより,さらにスリム化するほうがよい⇒4-⑩・⑪へ | ..... | (169票) | 45% |
| b. 本年度(47回)の新レイアウトがよい          | ..... | (153票) | 41% |
| a. 昨年度までのままでよい                 | ..... | (54票)  | 14% |

## 4 質問⑨で「c:さらにスリム化するほうがよい」とお答えになった方にお聞きします。

- ⑩ 「本文用紙の厚さ」を薄くしスリム化することに対して。(総記入数:252票)
- |        |       |        |     |
|--------|-------|--------|-----|
| a. 賛成  | ..... | (216票) | 86% |
| b. 反対  | ..... | (30票)  | 12% |
| c. その他 | ..... | (6票)   | 2%  |

- ⑪ 「プログラム号の内容」をスリム化することに対して。(総記入数:270票)
- |  |       |        |     |
|--|-------|--------|-----|
| b. 紙媒体は重要連絡事項程度とし、主な内容はホームページに移行し、大幅にスリム化したほうがよい | ..... | (104票) | 38% |
| c. 内容の一部を電子化したほうがよい⇒5-⑫へ                         | ..... | (88票)  | 33% |
| a. 紙媒体は廃止し、完全に電子化したほうがよい                         | ..... | (49票)  | 18% |
| d. その他   | ..... | (29票)  | 11% |

## 5 質問⑪で「c.内容の一部を電子化したほうがよい」とお答えになった方にお聞きします。

- ⑫ 「電子化したほうがよい項目と思われるものをお選び下さい(複数回答可)。(総記入数:336票)
- |                |       |       |     |
|----------------|-------|-------|-----|
| e. 一般演題抄録      | ..... | (98票) | 29% |
| c. シンポジウム抄録    | ..... | (67票) | 20% |
| d. ワークショップ抄録   | ..... | (62票) | 18% |
| b. 特別講演・教育講演抄録 | ..... | (62票) | 18% |
| a. プログラム       | ..... | (47票) | 14% |

## 通常号（5月号、8月号、12月号）について

(↓：高%順に記載)

## 6 通常号のスリム化についてお聞きします。

- ⑬ スリム化について、どう思いますか。 (総記入数：375票)
- |                        |        |     |
|------------------------|--------|-----|
| b. もっとスリム化するほうがよい⇒7-⑭へ | (202票) | 54% |
| a. 現状のままでよい            | (170票) | 46% |

## 7 質問⑬で「b：もっとスリム化するほうがよい」とお答えになった方にお聞きします。

- ⑭ 「通常号の内容」をスリム化することに対して。 (総記入数：232票)
- |   |       |     |
|---|-------|-----|
| b. 紙媒体は重要連絡事項程度とし、主な内容はインターネットに移行し、大幅にスリム化するほうがよい | (83票) | 36% |
| c. 内容の一部を電子化するほうがよい ⇒8-⑮へ                         | (81票) | 35% |
| a. 紙媒体は廃止し、完全に電子化するほうがよい                          | (58票) | 25% |
| d. その他  | (10票) | 4%  |

## 8 質問⑭で、「c. 内容の一部を電子化するほうがよい」とお答えになった方にお聞きします。

- ⑮ 「電子化するほうがよい項目」と思われるものをお選び下さい。(複数回答可)。(総記入数：678票)
- |                  |        |     |
|------------------|--------|-----|
| f. 議事録           | (102票) | 15% |
| h. 決算表           | (101票) | 15% |
| g. 評議員名簿         | (99票)  | 15% |
| e. 定款            | (91票)  | 13% |
| d. 二次抄録(講演などの要旨) | (67票)  | 10% |
| b. 症例報告          | (47票)  | 7%  |
| a. 原著論文          | (46票)  | 7%  |
| c. 総説            | (45票)  | 7%  |
| i. 総目次           | (44票)  | 6%  |
| j. INDEX         | (39票)  | 6%  |

## 9 質問⑮で「a：現状のままでよい」とお答えになった方にお聞きします。

- ⑯ このまま紙媒体で発行する場合、その発行回数は、 (総記入数：189票)
- |                       |        |     |
|-----------------------|--------|-----|
| a. 現状のまま(通常号年3回刊行)でよい | (148票) | 78% |
| b. 隔月刊にする             | (32票)  | 17% |
| c. 月刊にする              | (8票)   | 4%  |
| d. その他                | (1票)   | 1%  |